

"-"は当月の測定対象外、又は分析中です  
 "<"は定量下限値未満を示しています。

1. 施設の運転期間

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉
運転期間	11/1~30	11/1~30	11/5~30

2. 廃棄物の処理状況

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	合計
一般廃棄物 (t)	4,361.7	3,816.4	3,174.6	11,352.7

3. 設備にたい積したばいじんの除去を行った日

【実施頻度：施設停止中に随時】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉
温度調節器	-	-	-
集じん機	-	-	-
触媒脱硝装置	-	-	-

4. 施設の運転に係るデータ（連続測定値）

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	維持管理基準
燃焼ガス温度 ※1 (°C)	916	883	880	800°C以上
集じん機前ガス温度 ※1 (°C)	148	149	148	概ね200°C以下
排ガス中のCO濃度 ※1, 2 (ppm)	9	19	29	100ppm以下

5. 排ガス中のばい煙測定結果

【測定頻度：2か月に1度】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	排出基準
測定位置	煙突測定口	-	煙突測定口	/
測定日	11/7	-	11/25	
測定結果が得られた日	12/6	-	12/14	
ばいじん ※2 (g/Nm <sup>3</sup> )	<0.001	-	<0.001	0.08
硫黄酸化物 (Nm <sup>3</sup> /h)	0.010	-	0.013	第一工場：12.389 第二工場：12.186
窒素酸化物 ※2 (ppm)	35	-	13	250
塩化水素 ※2 (mg/Nm <sup>3</sup> )	1	-	5	700

6. 排ガス中のダイオキシン類測定結果

【測定頻度：1年に1度】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	排出基準
測定位置	-	-	-	/
測定日	-	-	-	
測定結果が得られた日	-	-	-	
ダイオキシン類 (ng-TEQ / m <sup>3</sup> N)	-	-	-	1

※1 日平均値の測定期間における平均値です。

※2 ガス中の酸素が12%の状態に換算した値です。

## 1. 最終処分場について

場所	廃棄物の種類	埋立量 (m <sup>3</sup> )	埋立開始日	埋立終了日
北東側	集塵灰固化物	11,884	昭和55年4月1日	昭和58年3月28日
北西側	集塵灰固化物	39,938	昭和58年3月27日	平成11年7月30日

## 2. 施設の点検結果

		点検対象施設			
		擁壁等	覆土	側溝	看板等
点検日		11月25日	11月25日	11月25日	11月25日
点検方法		目視	目視	目視	目視
点検結果 (異常の有無)		無	無	無	無
必要な措置を講じた日と内容	日付け				
	内容	無	無	無	無

## 3. 水質検査結果

測定頻度：周辺地下水：1月1回（全項目は年1回）

：点検井戸：3月1回（全項目は年2回）

採水箇所		周辺地下水	
		3号井戸	5号井戸
電気伝導率	mS/m	23.3	20.4
塩化物イオン濃度	mg/L	15	12
採水日		11月4日	11月4日
報告日 (検査結果の得られた日)		12月1日	12月1日